

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

金曜日のドルレアルスポット相場は、米緩和策継続への思惑や中銀のレアル買い介入によりレアル高となる展開でした。朝方は、米緩和策縮小への警戒から米雇用統計前に2.31台をつけてレアル安値を更新しましたが、非農業部門雇用者数が市場予想を下回ったためドル売りとなり2.28台へドル下落となりました。雇用統計の数字を消化しながら2.29台で乱高下する展開でしたが、中銀のドル売りスワップ介入が実施されたため再びドル安レアル高が進行し、一時2.28を割り込みました。その後は2.28台前半でもみ合い、結局2.28台後半で引けています。

米雇用統計は非農業部門雇用者数が16万2千人と市場予想の18万4千人を下回り過去2ヶ月分も下方修正される一方、失業率は7.4%に低下するなどまちまちの状態だったため、一部の市場で予想されている9月の緩和縮小開始がコンセンサスになるほどのものにはなりませんでした。これまで米量的緩和の恩恵を受けてきたブラジルはその縮小により資金が流出する懸念に覆われていますから、緩和策縮小のスケジュール感が不透明な間はボラタイルな展開が今後も続きそうです。

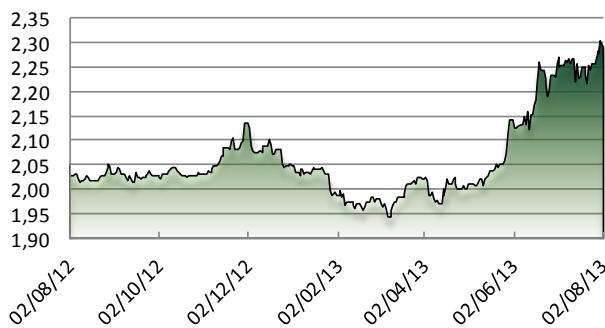
今朝発表された週次サーベイでは年末のインフレ・政策金利見通しはそれぞれ5.75%、9.25%で据え置きとなりましたが、成長率見通しは2.28%から2.24%へ引き下げられました。依然としてブラジル経済への懸念は燻ったままです。

■ マーケットデータ

| Indicator | Unit | 8月1日 | 8月2日 | 前日比 | 7月2日 | 1ヶ月前比 |
|----------------------------------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|
| BRL / JPY Spot | JPY | 43,20 | 43,25 | +0,05 | 44,65 | -1,40 |
| USD / BRL Spot | BRL | 2,3042 | 2,2874 | -0,0168 | 2,2547 | +0,0327 |
| USD / JPY Spot | JPY | 99,54 | 98,94 | -0,60 | 100,63 | -1,69 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | Index | 49.141 | 48.474 | -667 | 45.229 | +3.245 |
| CDS Brazil 5yrs (クレジット・フォルトスワップ) | bps | 185,9 | 179,3 | -6,6 | 195,4 | -16,1 |
| Brazil 5yrs Gov. Bond | % | 11,12 | 10,94 | -0,18 | 11,08 | -0,14 |
| DI Future Apr14 (金利先物) | % | 9,15 | 9,11 | -0,04 | 9,04 | +0,07 |
| 3 Months US Dollar Libor | % | 0,266 | 0,267 | +0,001 | 0,273 | -0,006 |
| CRB Index (国際商品指数) | Index | 285,1 | 283,8 | -1,3 | 279,7 | +4,1 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

